学校番号	104

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	精選論理国語　（東京書籍）						
副教材等	ＬＴ現代文２（浜島書店） 名作を味わう定番小説選（数研出版） 語彙力と読解力をつける現代文単語(数研出版) 新版品詞別頻出漢字マスター3000（尚文出版） 大学入試　国語頻出問題 1200　五訂版（いいずな）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文章を的確に読解する力は簡単に身につくものではありません。すぐに成果が出なくても、根気強く、学習に取り組んでください。
・授業ではできるだけ多くの作品を取り上げます。作品の題材として取り上げられていることを、自分や自分を取り巻く社会と関わりのあるものとして捉え、考えを深めましょう。
・自分の考えを文章にまとめたり、クラスメイトに話したりする機会も授業内で設けていく予定です。積極的に取り組み、的確に表現したり、伝えたりする力を養いましょう。

2　学習の到達目標

・高校生として身につけておくべき語彙力の獲得と、論理的に読み解く技術を習得する。（知識及び技能）
・言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を養う。（思考力、判断力、表現力等）
・進んで読書することで、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。（学びに向かう力、人間性等）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	論理的に文章を読み解く技術を養い、実社会に必要な語彙や知識を身につける。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で論理的に表現し伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言語感覚を磨き、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	読書の意義について筆者の主張を読み取り，自分に引き寄せて考える。 ［教材］ 「いつもそばには本があった」 國分功一郎	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：粘り強く哲学的視点に立って語句の意味や筆者の思考の筋道をつかみ、「読書」について自分の意見をまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート
	具体例に注目して筆者の主張を理解し、芸術の見方について考える。 ［教材］ 「ミロのヴィーナス」清岡卓行	a：学術的な学習の基礎を学ぶために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：進んで芸術における具体と抽象の関係性や、筆者の論の進め方を捉え、芸術に対する見方を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート
	「接続関係」について学び、文章を論理的に理解する力を養う。 ［教材］ 論理とは何か つなげる力	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[書]：自分の意図する文章の構成や論理の展開にするためにふさわしい接続表現を吟味し、表現を工夫して文章化している。 c：粘り強く論理的な文章の接続関係と接続表現の理解を深め、今までの学習を活かして接続関係を捉えようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート
	具体的な事例と筆者の意見の関係に注意して読み、言語と自我の構造について考える ［教材］ 日本人の美意識	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：積極的に筆者の意見と具体例の関連性を理解し、身近な例をもとに自己把握についての考えをまとめ、他者に伝えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート
	本文中の二つの課題を追体験して読み、科学的視点の持ち方とその意義を理解する。 ［教材］ 「科学的『発見』とは」 小川眞里子	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉えている。 c：進んで中心的主張と事例の関係、「問い」と「主張」という文章の構造を理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート
	資料をさまざまな観点から整理し、テーマを吟味する。 ［教材］ 資料を整理し、テーマを吟味する	a:情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。 b[書]:実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を整理して、目	ワークシート	ワークシート	振り返りシート

		的や意図に応じた適切な題材を決めている。 c：学習の見通しをもって資料の論点を整理してテーマを見直し、適切なテーマを設定しようとしている。			
二学期	提示された問いに注意して筆者の主張を理解し、自分に引き寄せて考える。 ［教材］ 「分人とは何か」平野啓一郎	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：本文中の複数の問いと具体例の配置に着目しながら、筆者独自の造語に基づく主張を進んで読み取り、「分人」という観点から自分とその人間関係について考えを深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート
	人間関係の在り方について考えを深める。 ［教材］ 「メディアの変容」土井隆義	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：粘り強く筆者の論じる社会の変化と人間関係の分析を理解し、人間関係の在り方について自分の考えを深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート
	質問の意義や種類を学び，よい質問をする力を養う。 ［教材］ 質問する力	a：推論の仕方について理解を深め使っている。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：粘り強く論理的な思考力と質問する力の関連性を捉え、学習課題に沿って論理的な文章におけるよりよい質問に対する考えを深めようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート
	対比に注意して論の展開をつかみ、「リスク」という概念について理解を深める。 ［教材］ 「『リスク』と『リスク社会』」 神里達博	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：積極的にベックとルーマンの各記述から中心的主張を捉えて要約し、学習課題に沿って現代における「リスク」について具体的に考えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート
	「環世界」などの概念に注意しながら、環境について理解を深める。 ［教材］ 「『環境』とは何か」上柿崇英	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：粘り強く哲学的視点に立った「環境」に対する筆者の主張を理解し、今までの学習を生かして持続可能な社会環境の実現に向けた具体的な取り組みについて話し合おうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート
	仮説を立てて検証し，検証過程を文章にまとめる。	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。	ワークシート	ワークシート	

	［教材］ 仮説を立てて検証する	b[書]：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c：積極的に仮説を立てて検証する方法を理解し、学習の見通しをもって情報を収集・整理し、分析することによって仮説の妥当性を判断し、検証の過程を文章にまとめようとしている。			振り返りシート
三学期	メディアとスポーツの関係について理解を深める。 ［教材］ 「消費されるスポーツ」多木浩二	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：積極的にスポーツとメディアという社会事象の分析を通した筆者の主張を読み取り、自分の考えをまとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート
	提示されている地図に注目して論の展開を押さえ、地図に対する筆者の考えを読み取る。 ［教材］ 「地図の想像力」若林幹夫	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：進んで近代的思考による科学主義的な地図観に反駁する筆者の立場とその論理展開を理解し、身近な地図から描き手の目的や意図とその工夫を読み解こうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート
	研究論文の内容を解説した文章を読み、探究の結果を分かりやすく伝える方法について考える。 ［教材］ 「『ヘビににらまれたカエル』の生き残り戦略」西海望	a：推論の仕方について理解を深め使っている。 b[書]：立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。 c：積極的に論述の根拠となる実験結果や資料を示す意味や効果を理解し、課題に沿って説得力のある論述の方法を捉え、まとめようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間